

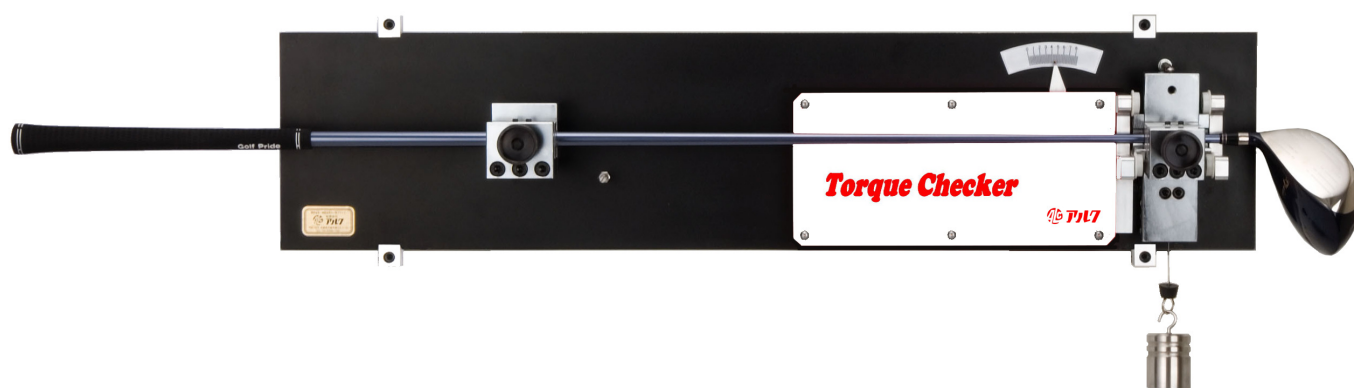


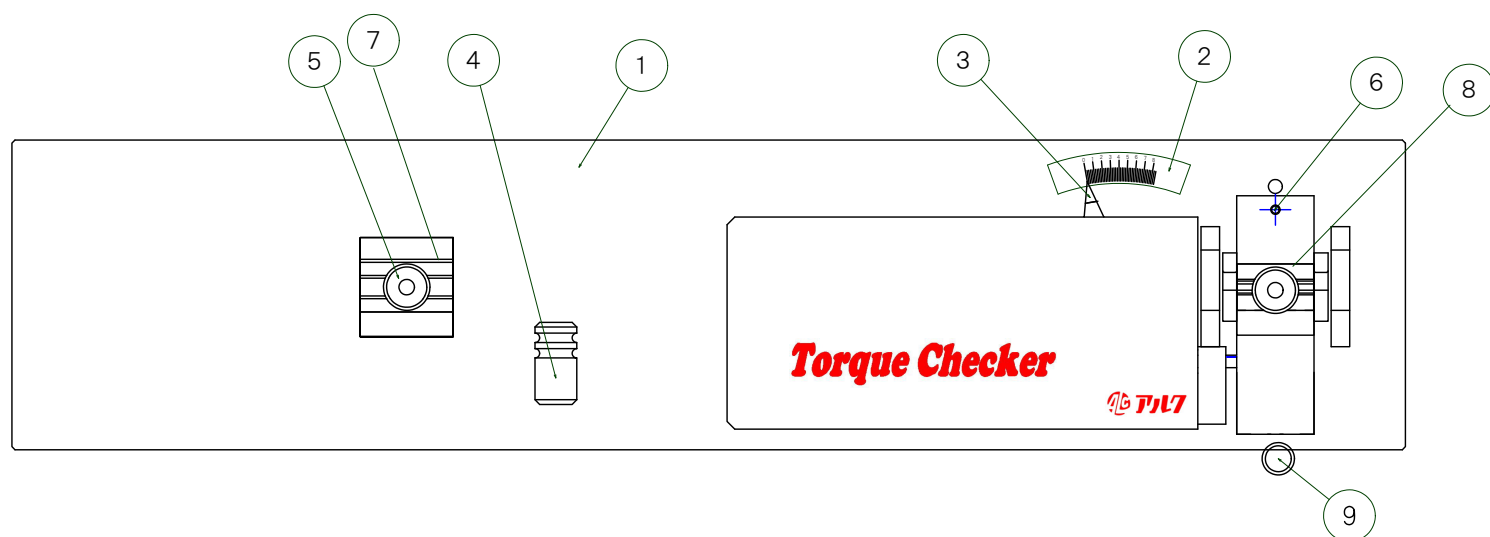
トルク チェッカー

TC-200S

取扱説明書

このたびは トルクチェッカーをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。





- | | |
|----------|-----------------|
| ① プレート | ⑥ ゲージ調整ネジ |
| ② ゲージ | ⑦ グリップ側クランプブロック |
| ③ 針 | ⑧ ネック側クランプブロック |
| ④ 重り | ⑨ フック |
| ⑤ クランプノブ | |

各部名称参照図

1 準備前の確認

開封後、下記の付属品が揃っているか確認してください。

1	本 体	1
2	本 説 明 書	1
3	本 体 取 付 金 具	2
4	取 り 付 け ビ ス	8
5	ネ ッ ク 側 ク ラ ン プ ブ ロ ッ ク	1
6	固 定 ピ ン	2
7	ク ラ ン プ ノ ブ	1
8	重 り	1
9	ス ラ ス ト ワ ッ シ ャ ー	1
10	カ ラ ー	1
11	5 mm レ ン チ	1

2 作業前の準備

① すえ付け準備・・・

本チェッカーは壁掛け式になっております。

安定した壁に取り付けた後ご使用ください。

本体の左右が水平になるよう取付けてください。

すえ付けは、(図1)参照の上、付属の
本体取付金具で確実に固定してください。

② すえ付方法・・・

付属の取付金具を壁の安定した場所に、

500ミリ～800ミリの間で平行に

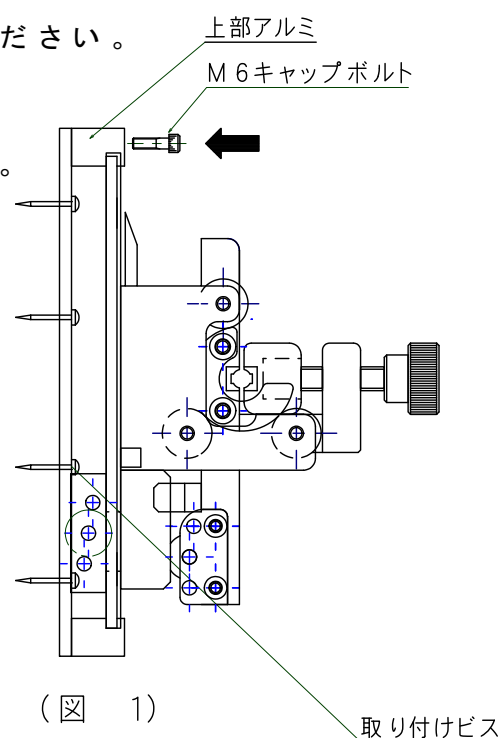
取り付けます。上部アルミ金具をはず

し、下部アルミ部の溝に本体下部をは

め込みます。本体上部に上部アルミの溝

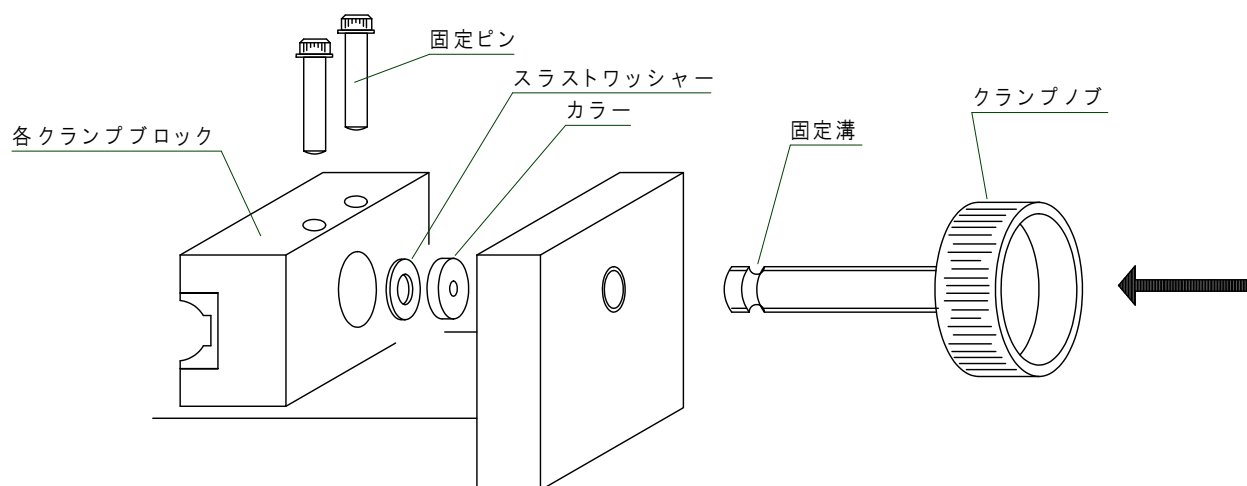
をはめ込みM6ボルトでしっかりと確

実に固定してください。(図1)参照

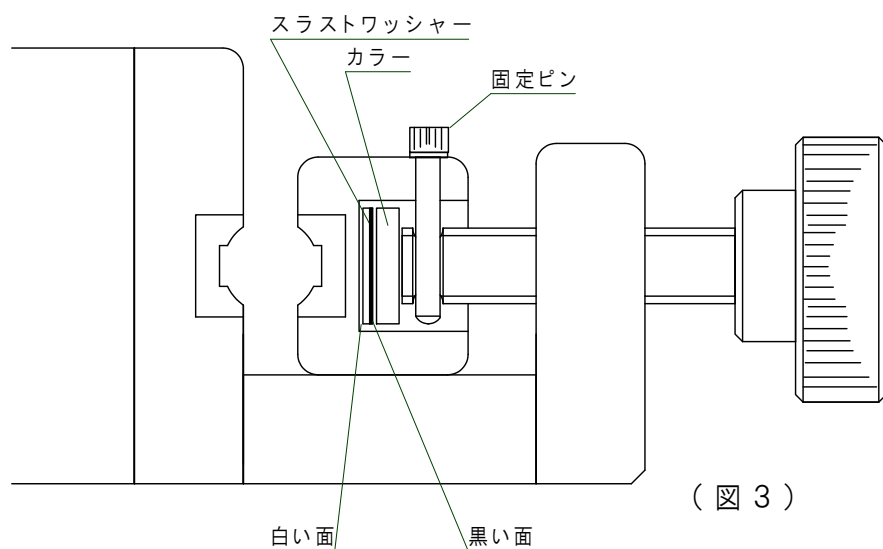


④ クランパーの取付・・・

付属のグリップ側クランプブロックとネック側クランプブロックを
(図2)・(図3)参照の上セットします。



(図2)



(図3)

取付注意点

- ① スラストワッシャーには、表裏が有ります。
表面の黒い面が表で白い面が裏です。
スラストワッシャーの黒い面とカラーが接する様取り付けます。
- ② クランプノブの固定溝を固定ピンで固定して下さい。

3 基本操作編

- ① アルク トルクチェッカーは既存のクラブの測定が出来ます。
シャフトを本体の上部からクランプ部にかぶせます。
先にネック側を固定します。ネック側はしっかりと固定して下さい。
後から、グリップ側を固定します。グリップ側は少し緩めに挟む程度に固定してください。グリップ側はシャフト肉厚が薄いためシャフト割れの原因になります。
- ② 重りをフックに掛けます。
重りはゆっくり掛けて下さい。急激に荷重を掛けますと、数値が変わる恐れがあります。
トルクはゲージの数値で表しています。
- ③ 計測が終わりましたら、重りを所定の位置に戻して下さい。
- ④ 測定が終わりましたら、フックを軽く引きゲージが零を指しているか確認をして下さい。
- ⑤ 針の零調整はゲージ調整ネジで行います。
M8のナットを緩め調整後ナットで固定します。

6 使用上の注意

アルク トルクチェッカーはシャフトに傷が付きにくいよう、クランプ部に硬質ゴムを使用しています。しかし、グリップ側の固定には、十二分にご注意下さい。強く閉め過ぎ無い様にして下さい。
グリップ側を強く閉め過ぎますとシャフトの割れの原因になります。